

日本のガールスカウト運動100周年事業
“少女と女性の視点で社会を変える”
コミュニティアクション チャレンジ100アワード受賞者決定

報道関係者各位

公益社団法人ガールスカウト日本連盟（東京都渋谷区 会長：和田照子）は、第2回「コミュニティアクション チャレンジ100アワード」の受賞者を決定しました。

■第2回「コミュニティアクション チャレンジ100アワード」

村・町・市などの住んでいる地域や、学校・職場など、身近にいる人々の集まりであるコミュニティ（社会）で起きている問題に対して、少女と女性の視点に立ち解決につながった活動を募集し、年度ごとに審査のうえ、優れた活動を表彰します。

広く一般に門戸を広げて2回目となる本年は、60件の活動報告があり、ガールスカウト審査員および外部審査員による厳正な審査のもと、下記の受賞者を決定しました。



グランプリ

恵泉女学園奉仕委員会訪問係2019（東京都）

「楽しく遊ぼう・楽しく食べようプロジェクト」

地域の働く女性と支援し、その子どもたちが安心して過ごせるよう、年間を通して子ども食堂を訪問し、夕食の準備の間、小学生をお世話する活動に取り組んだ。



しんじょう・レインボープロジェクト（山形県）

「しんじょうの高校生から世界へ愛を叫ぶ！！～LGBTQ+をともに考えよう～」

多くの人たちに、ジェンダーの枠にとらわれず多様性を認め、一人ひとりが住みやすい地域にしていきたいと、高校生が中心となってパネル展やミニ懇談会ワークショップ、講演会などを実施するプロジェクトをおこなった。

コミュニティ
アクション賞
(3グループ)

MIYAZAKI GIRLS KP（宮崎県）

「for smile😊」

ジェンダー平等実現のために、県のパープルリボンキャンペーンイベントに実行委員として関わりスピーチをしたり、ポスター掲示をしたり、インターネット安全教室の実施したりなどの取り組みをおこなった。

チーム青空（長野県）

「ながののこども応援プロジェクト」

台風で被災し避難所で生活している子ども（少女）たちを支援するために、彼女たちのやりたいことを含めたイベントを企画し、他団体から支援も得て取り組んだ。

チャレンジ賞
(2グループ)

ガールスカウトF23 ～そよ風5人組～（福岡県）
「ライトアップin大川 ～パープル（紫）編～」

Sun Flower ～東京都第217団レンジャープロジェクト～（東京都）
「自分たちの輝く未来のために」

日能研賞
(1グループ)

しんじょう・レインボープロジェクト（山形県）
「しんじょうの高校生から世界へ愛を叫ぶ！！～LGBTQ+をともに考えよう～」

■「コミュニティアクション チャレンジ100アワード」概要

この賞は、日本のガールスカウト運動100周年の記念事業の一つとして創設されました。より多くの人々が「少女と女性の視点に立ったよりよい社会」の構築に寄与し、持続可能な社会を実現することを目指しています。

応募期間：2019年4月1日～2020年5月6日

最終審査委員：

- ・審査員長 橋本ヒロ子氏
学校法人十文字学園 十文字中学高等学校校長
- ・高木幹夫氏 日能研 代表取締役
- ・ガールスカウト日本連盟会長 和田照子
- ・ガールスカウト日本連盟理事 加藤貴子
- ・ガールスカウト日本連盟理事 青木美幸
- ・ガールスカウト日本連盟 教育・指導者委員会委員長 小林陽子



受賞特典：グランプリ：表彰状の授与 ゴールドピン贈呈 賞金10万円
コミュニティアクション賞：表彰状の授与 シルバーピン贈呈 賞金5万円
チャレンジ賞：表彰状の授与
日能研賞：表彰状授与 他副賞予定

ウェブサイト：<https://www.girlscout.or.jp/cac100/>

■活動報告

2020年10月10日（土）国際ガールズメッセ プレイベント

「オンラインセレモニー」内で報告予定

※視聴はガールスカウト会員と保護者・関係者に限らせていただきます。

後日ウェブサイト上でご報告します。